

会 議 名	第2回港区放課GO→クラブひがしまち運営事業候補者選考委員会
開 催 日 時	令和3年10月20日（水曜日）午後3時40分から午後4時20分まで
開 催 場 所	港区役所513会議室 ※学識経験者及び教育職員の橋本委員は、リモートでの参加
委 員	出席者 6名 岡田委員長、富田副委員長、安梅委員、請川委員、白井委員、橋本委員
事 務 局	麻布地区総合支所管理課長 櫻庭靖之、施設運営担当係長 駒井 担当 小林 小峰
傍聴者	なし
会 議 次 第	1 開会 2 議題審議 議題1 第一次審査通過事業者の決定について 議題2 第二次審査について （1）第二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング）方法について （2）追加要望資料の有無について 3 今後のスケジュールについて 4 閉会
配 付 資 料	[卓上配布] 資料1 港区放課GO→クラブひがしまち運営事業候補者選考委員会委員名簿 資料2 第1回港区放課GO→クラブひがしまち運営事業候補者選考委員会会議録 資料3 第一次審査集計表 資料4 第一次審査コメント一覧 資料5 第二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング）方法について 資料6 第二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング）採点表
会議の結果及び主要な発言	
事務局	1 開会 説明に入る前に、前回公務で欠席された東町小学校長の橋本委員が今回初めての参加ということになりますので、ご挨拶をお願いできればと思います。
橋本委員	挨拶
事務局	続きまして、放課GO→クラブひがしまち運営事業候補者選考委員の変更をお知らせさせていただきます。10月16日付けの人事異動に伴いまして、子ども家庭支援部子ども家庭課長が変更しました。お手元の資料1のとおり、選考委員につきましても、西川委員から白井委員に変更になりましたので、

	挨拶をお願いします。
白井委員	挨拶
事務局	次に、資料2の第1回選考委員会の会議録ですが、事前に送付したものに修正を加えたものをお配りしています。よろしければ確定とさせていただきます。
全委員	了承
	2 議題の審議 【議題1 第一次審査通過事業者の決定について】
事務局	第一次審査結果について説明 A事業者は、875点、加点項目分3点を除く得点率は72.7%です。 なお、見積額につきましては、事務局採点とさせて頂いておりますので、4点と採点させていただきました。 また、ワークライフバランス推進企業評価ということで加点対象ですので、第一次審査評価点の5%の3点を加算しています。
委員長	それでは、第一次審査について審議いたします。 まず、採点の結果について、各委員から講評をお願いします。
A委員	大体は良く出来ているので、4を基準に点数をつけ、それほど大きな問題はないという印象でした。ただ、コロナ対策の部分は、もう少し子どもの主体性や自主性を重んじるようにして欲しいということで3をつけました。
B委員	概ね問題ないと思います。その中でも記述上、不明と思うところは点数を下げて3点をつけています。この書類上から子ども達がどれくらい利用する想定なのか具体的に分からず、そうすると職員配置人数が多いのか少ないのか読みにくかったので3点をつけました。 常勤指導員は責任者の他に4名ということですが、日々の配置は責任者+2名のようなのですが、常勤指導員の動きはどうなのかと思いました。 また、平日と土曜日では、土曜日が少ない想定だと思いますが、何人くらいの子どものみを想定しているのかと思いました。 児童の状況や年代に応じた交流ということでは、1年生は最初不安があると思うのですが、安心して通えるための対策に対しても、気づきがあるのかなと思いました。 小学校や周辺施設との連携教育ということで、一般的な話が書かれていましたが、東町小学校の学区域の特性が書かれてればもっと良かったと思いました。
C委員	先ほどB委員もおっしゃっていたのですが、一般的な内容が書かれていて、

	<p>どれにでも共通する文章だなと思い、低い点数になっているかと思います。特に不満はございません。</p>
D委員	<p>総じて良い4の評価が多いと思いますが、職員の勤務体制や施設の衛生管理であったり、保護者との対応の部分では、日常的に気になる部分ですので3の普通評価にしています。決して悪い点数のところはありませんでした。</p>
E委員	<p>特筆すべき点では、管理運営の人材育成面で100以上の研修を行ったり、職員の定着では相談先の施設があったところを評価しています。</p> <p>一方、マニュアルの整備につきましては、ちょっと少ないなと思うところもありました。</p> <p>安全対策や危機管理に関しては、日常的な児童の安全確保の取組みということで、登室時と退室時を分けて提案されてるところや、麻布警察署や麻布消防署などの協力体制なども提案されているところを評価しています。</p> <p>事業内容についても、年間事業計画の中で活動内容が多彩であるところや、異なる学年の交流も具体的に提案されているところを評価しました。</p>
F委員	<p>この事業者は、特に問題はないのですが、意外にも10点が少なかったという印象です。</p> <p>少し心配なのは、人材確保のところで、責任者、常勤指導員、非常勤指導員の給料が低いことです。次回のプレゼンでお聴きしたいなと思っているところでございます。</p> <p>特に大きな問題はないのですが、保護者との関わりのところで、もう少し具体的な説明が欲しかったですし、児童の状況や年代に応じた育成及び異なる学年の交流については、2学年の体験はあるのですが、年齢別の体験についてはちょっと物足りないと思いました。</p> <p>マイナスの部分ばかり述べましたが、この事業者については、改善していけば今後もっと良く出来る可能性を秘めた事業者だと思いました。</p>
委員長	<p>委員の皆さん、採点内容について修正などありますか。</p> <p>ないようでしたら、事務局から改めまして点数の発表をお願い致します。</p>
事務局	<p>第一次審査の集計結果は、A事業者875点、加点項目分3点を除く得点率は72.7%です。</p>
委員長	<p>それでは、今の点数を受けまして確定してよろしいでしょうか。</p>
全委員	<p>了承</p>
事務局	<p>続いて、第一次審査通過事業者について、決定したいと思います。第一次審査通過事業者は、A事業者に決定いたします。</p>
全委員	<p>了承</p>

委員長	【議題2 第二次審査について】 続きまして、第二次審査について、事務局から説明をお願いします。
事務局	第二次審査について説明 ・プレゼンテーションの方法 ・プレゼンテーション条件 ・追加資料
委員長	続きまして、第二次審査について、審議いたします。まず、プレゼンテーションの方法についてです。パソコン、プロジェクターを使用するか、あるいは提案書のみにするか、委員からご意見はありますか。
A委員	パソコンやプロジェクターを使用するかは事業者を選んで頂き、A3版1枚で提案概要をまとめた資料を提出していただくことで良いのではないのでしょうか。手持ち資料はあった方がいいです。
D委員	事業者のアピールポイントがより明確になるという点で、パワーポイントを使用していただいた方が、資料だけを見て説明する以外の特色が表れるかと思えます。事業者の力点を置くポイントを委員に説明する、事業者としてここを見てほしいという所をより際立たせる意味では、パワーポイントを使って事業者の特色を出させるというのは、プレゼンテーション能力を評価するひとつのポイントになるかなと思えます。
E委員	パワーポイントを作成することも、事業者を評価するうえでのポイントになると思えます。時間の限られた中で、プレゼンテーションをするというプレゼンテーション能力やパワーポイントを作成する視点なども非常に大切かと思えますので、パワーポイントを使用したいと考えます。
委員長	そうしましたら、プレゼンテーションの方法は、パワーポイントにより実施する、その際に提案内容をまとめたA3資料を提出していただくということで、決定したいと思います。
委員長	次に、プレゼンテーションの条件についてです。 まず、施設長候補者を中心としたプレゼンテーションをしていただくということでよろしいでしょうか。出席者数についてご意見はございますか。
B委員	施設長候補者を含めて3名程度でいいと思えます。
委員長	それでは、出席者は施設長を含めて3名程度でよろしいですか。
全委員	了承
委員長	次に追加資料については、いかがですか。特にご意見がないようでしたら、

<p>委員長</p>	<p>追加資料はなしとします。</p> <p>それでは、審議の内容をまとめます。 プレゼンテーションの方法については、パソコンを用いてパワーポイントによるプレゼンテーションを実施し、A3版1枚の提案概要を提出していただきます。プレゼンテーションは、施設長候補者を中心に行っていただき、出席者は3名程度、追加資料については不要とします。 以上のとおり、第二次審査について決定します。</p>
<p>全委員</p>	<p>了承</p>
<p>委員長</p>	<p>今後のスケジュールについて、事務局から説明をお願いします。</p> <p>3 今後のスケジュールについて ・今後のスケジュールを説明</p> <p>今後のスケジュールについて、何かご意見はございますか。</p> <p>特になし</p> <p>4 閉会</p>